
孤狼の頭蓋骨

龍源寺直介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

孤狼の頭蓋骨

【Nコード】

N9608Q

【作者名】

龍源寺直介

【あらすじ】

人体の神秘とその構造

マフィアの嗜む密造酒は私の涙と彼女の血液

煮えたぎる血統書つきの狼たちの生き血は

脳外科医たちの垂涎の的となっている

軽易なロボットミ―手術はすでに蔓延化し

安易な施術者たちはその後遺症に刻苦する

早発性痴呆だとか精神分裂病だとか言うまえに

二重扉の保護室の中で抑制帯に巻かれてみる

ならば地獄の沙汰も金次第とは言えないさ

そして拳銃を撃ちたくない私は人差し指を切断する

ダイヤモンド製の日本刀で私の頭蓋骨を切開するとき

螺子が何本くらい外れているか教えてくれないか

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9608q/>

孤狼の頭蓋骨

2011年5月29日08時38分発行